

開催報告 叡智の会 第5回ワークショップ

中小機構関東経営者クラブ“叡智の会”ワークショップ第5回を下記のとおり開催いたしました。
今回は、日本電鍍工業株式会社 代表取締役社長 伊藤 麻美 様よりご講演いただきました。

伊藤社長は、1990年に上智大学外国語学部比較文化学科を卒業後、フリーランスのDJとして、FMラジオのパーソナリティーとして活躍。父親が創業した日本電鍍工業の業績低迷を知り、2000年3月に日本電鍍工業の代表取締役に就任し、3年で黒字化を果たし現在に至ります。

社員の意見を汲み取り成果を上げる経営に注目が集まり、これまでに各種メディアから取材を受けています。また、東京商工会議所主催「第16回勇気ある経営大賞」、経済産業省・中小企業庁主催「元気なモノ作り中小企業300社(2007年度)」等も受賞されています。

伊藤社長より、「技術を信じ、人を育て成長・継続する会社づくり」と題したご講演をいただきました。

概要

日時 平成31年3月19日(火曜) 15:30~19:00
場所 ビジョンセンター東京駅前(東京都中央区八重洲1-8-17新槇町ビル7F)
参加者 19名
講演 「技術を信じ、人を育て成長・継続する会社づくり」
日本電鍍工業株式会社 代表取締役社長 伊藤 麻美 様

講演の内容

ご講演いただいた内容の全てをご紹介することはできませんが、一部をご紹介します。

■事業承継について

- 創業社長である父が亡くなった1991年以降、日本電鍍工業の業績は急落し、1999年には10億円以上の債務を抱えていた。当時、アメリカで宝石鑑定士になるための勉強をしていたが、社員とその家族を守るため、社長に就任することを決めた。

■事業の再生について

- 社長就任当時は、設備投資に充てる資金の余裕もなく、懸命に自らが動き回った。めっきについては素人だったからこそ、客観的に自社の強みを考えることができ、新分野への進出も行えた。
- 社員と積極的にコミュニケーションを取り、社員の自主性を重視している。新工場の建設においても、30代の若手社員をプロジェクトリーダーに指名した。

■今後の展望について

- 次は100年企業になることを目指し、人を育てていきたいと考えている。

<グループディスカッション>

伊藤社長のご講演後、参加者の皆様同士でグループに分かれてグループディスカッションを実施しました。伊藤社長のご講演を聞いて感じたこと、考えたこと、自分でも取り組んでみたいと思ったこと、もっと深く聞いてみたいことなど、同じ中小企業経営者として活発な意見交換がなされました。



▲写真①



▲写真②

参加者の声

- 伊藤社長の従業員との向き合う姿勢が参考になった。
- とても興味深く聞かせていただいた。弊社社員ならばどうしていただろうと考えさせられた。
- 自身も伊藤社長のように信念を持った経営者を目指し、社員を信じて、会社を成長させていきたいと強く感じました。

次第

15時30分	開会
15時45分	講演「技術を信じ、人を育て成長・継続する会社づくり」 日本電鍍工業株式会社 代表取締役社長 伊藤 麻美 様
16時45分	グループディスカッション、質疑応答
17時45分	中小機構よりのご案内、休憩
18時00分	交流会
19時00分	閉会

お問い合わせ

関東本部 企画調整課
電話 03-5470-1509